

製品名: HBP1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab11918

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	57kDa

抗原情報

遺伝子名	HBP1
別名	HBP1; HMG box-containing protein 1; HMG box transcription factor 1; High mobility group box transcription factor 1
遺伝子 ID	26959.0
SwissProt ID	O60381
免疫原	抗血清はヒト HBP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 431-480

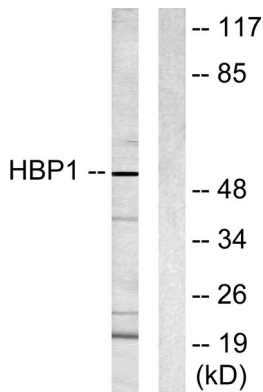
背景

機能: 標的遺伝子のプロモーター領域に結合する転写抑制因子。細胞周期および Wnt 経路の調節に役割を果たします。5'-

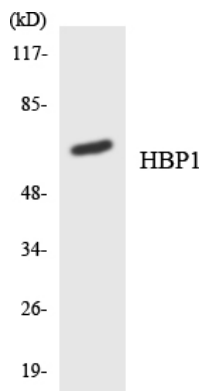
TTCATTCATTCA-3'配列に優先的に結合します。H1F0 プロモーターへの結合は、RB1 との相互作用によって強化されます。DNA と TCF4 の相互作用を阻害します。類似性:1つの AXH ドメインを含みます。類似性:1つの HMG ボックス DNA 結合ドメインを含みます。サブユニット:SIN3A の 2 番目の PAH リピートに結合します (類似性による)。TCF4 および RB1 に結合します。機能:標的遺伝子のプロモーター領域に結合する転写抑制因子。細胞周期および Wnt 経路の調節に役割を果たします。5'-TTCATTCATTCA-3'配列に優先的に結合します。H1F0 プロモーターへの結合は、RB1 との相互作用によって強化されます。DNA と TCF4 の相互作用を阻害する。類似性:1つの AXH ドメインを含む。類似性:1つの HMG ボックス DNA 結合ドメインを含む。サブユニット:SIN3A の 2 番目の PAH リピートに結合する (類似性による)。TCF4 と RB1 に結合する。、

研究分野

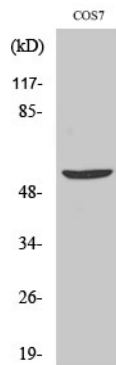
画像データ



COS7 細胞ライセートの HBP1 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



HBP1 抗体を使用した 293 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



HBP1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。